

成功事例 | SUCCESS KUNBUS STORY REVOLUTION PI

TECHNOLOGY THAT MOVES YOU FORWARD

MACHINE DATA LOGGING

使用したモジュール



RevPi Core

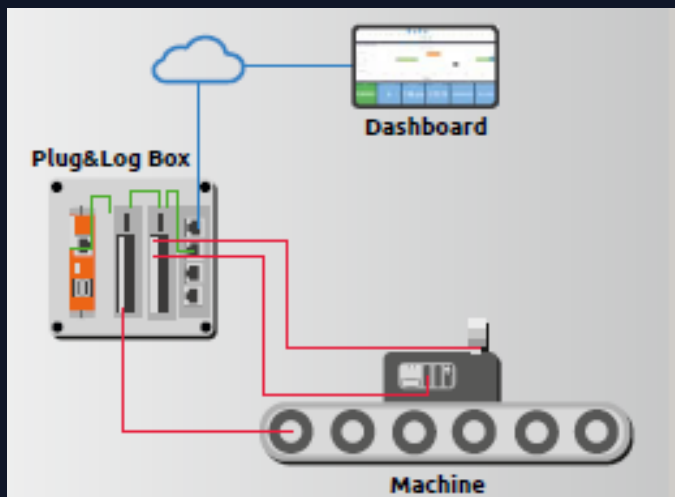
機械データ ロギング

企業の既存機械群の生産性を向上させるためにtrendlog.ioのPlug&Log Boxをご存知でしょうか。その中心となるのはRevPi Coreです。今回は、Danis社がRevPi Coreを改修ソリューションとしてどのように活用しているかをご紹介します。



デンマークの企業trendlog.ioのソリューションは、機械データへの容易なアクセスを提供し、企業が既存の機械を活用して生産性を向上させることを可能にします。同社のクラウドベースのソリューションにより、企業は生産ライン、パレタイザー、倉庫などから重要なデータを収集・可視化し、業務状況や効率性を即座に把握できます。

機械データロギング



プラグ＆ログボックス

ハードウェア技術に関して、trendlog.ioはRevPi Coreを採用し、これを「プラグ＆ログボックス」と呼ばれる製品の中央処理装置として搭載しています。

trendlog.ioはRevPi Coreに独自のソフトウェアイメージを提供しており、特別な知識がなくても、顧客自身が短時間でデバイスの設定とクラウドへの接続を行うことができます。センサーの接続には、RevPi拡張モジュールではなく、Moxa製のリモートI/O拡張モジュールを採用し、デイジーチェーン接続で分散接続しています。

I/Oモジュールは、Modbus TCPを使用したイーサネットインターフェースを介してRevPiと通信します。収集された機械データはRevPi Coreによって前処理され、クラウドに送信されて、顧客のニーズに合わせて設定されたブラウザベースのダッシュボードに表示されます。しかし、リアルタイムのデータ可視化は、生産性最適化の第一歩に過ぎません。機械データの継続的な監視は、機械のメンテナンスニーズを予測、計画、実行するのに役立ちます。さらに、生産エラーを記録および分類することで、将来のダウンタイムを防止し、機械の稼働率を向上させることができます。